

平成30年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年10月16日

上場会社名 株式会社新東京グループ 上場取引所 東
 コード番号 6066 URL <http://www.mr-shintokyo.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 吉野 勝秀
 問合せ先責任者（役職名） 取締役管理部長（氏名） 小野澤 歩 (TEL)047(383)7001
 四半期報告書提出予定日 ー 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年5月期第1四半期の連結業績（平成29年6月1日～平成29年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年5月期第1四半期	901	△3.2	102	46.2	93	60.0	61	44.7
29年5月期第1四半期	930	△17.7	70	—	58	—	42	—

(注) 包括利益 30年5月期第1四半期 63百万円 (47.6%) 29年5月期第1四半期 42百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年5月期第1四半期	12.49	—
29年5月期第1四半期	8.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年5月期第1四半期	3,336	938	28.1
29年5月期	3,411	875	25.7

(参考) 自己資本 30年5月期第1四半期 938百万円 29年5月期 875百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年5月期	—	—	—	—	—
30年5月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年5月期の連結業績予想（平成29年6月1日～平成30年5月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	1,997	2.0	204	16.2	186	85.8	122	39.9	24.63
通期	4,202	1.6	424	8.9	367	24.0	240	55.3	48.59

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 除外 一社
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年5月期1Q	4,960,000株	29年5月期	4,960,000株
② 期末自己株式数	30年5月期1Q	一株	29年5月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年5月期1Q	4,960,000株	29年5月期1Q	4,960,000株

※ 四半期報告書提出予定日について

当社は有価証券報告書の提出義務がないため、四半期報告書につきましても提出する予定はございません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は業況の変化により上記数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料2ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第 1 四半期連結累計期間(平成29年 6 月 1 日～平成29年 8 月31日)におけるわが国経済は、個人消費は伸び悩むものの、企業収益の改善を下支えにし、景気は緩やかな回復基調で推移しております。しかし、北朝鮮をめぐる地政学リスクの高まりや米国の政策動向、英国のEU離脱等の世界経済に及ぼす影響に対する懸念等があり、日本経済の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような経済状況の中、当社グループの主要顧客となる建設業界においては、公共事業投資、国内景気の回復、東京オリンピック需要など好材料があり、緩やかな上昇傾向ではありますが、資機材価格の高騰や労務需給の逼迫等の懸念があります。

これらの結果、当第 1 四半期連結累計期間における売上高は901,482千円(前年同期比3.2%減)、営業利益は102,596千円(前年同期比46.2%増)、経常利益は93,775千円(前年同期比60.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は61,966千円(前年同期比44.7%増)となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

①環境プロデュース事業

環境プロデュース事業につきましては、売上高は577,125千円(前年同期比28.8%増)となり、セグメント利益は139,293千円(前年同期比51.5%増)となりました。

②メタルマテリアル事業

メタルマテリアル事業につきましては、売上高は206,033千円(前年同期比25.8%減)となり、セグメント利益は4,061千円(前年同期比45.5%減)となりました。

③建設解体工事事業

建設解体工事事業につきましては、売上高は108,796千円(前年同期比36.9%減)となり、セグメント利益は11,326千円(前年同期比7.1%減)となりました。

④新エネルギー事業

新エネルギー事業につきましては、売上高の計上はなく(前年同期は12,888千円売上高)、セグメント損失は3,917千円(前年同期は729千円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第 1 四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ30,517千円減少(1.5%減)し、1,958,944千円となりました。これは主に、現金及び預金が196,637千円増加した一方で、受取手形及び売掛金が95,615千円、前渡金が141,403千円減少したことによるものであります。

当第 1 四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ44,490千円減少(3.1%減)し、1,377,813千円となりました。これは主に、減価償却等により有形固定資産が12,335千円、差入保証金が30,033千円減少したことによるものであります。

当第 1 四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ59,424千円減少(5.2%減)し、1,088,114千円となりました。これは主に、未払法人税等が8,828千円、未払金が7,609千円、リース債務が5,924千円、その他の流動負債が35,879千円減少したことによるものであります。

当第 1 四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ77,954千円減少(5.6%減)し、1,310,411千円となりました。これは主に、長期借入金が30,000千円、社債が10,000千円、リース債務が13,278千円、その他の固定負債が25,577千円減少したことによるものであります。

当第 1 四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ62,371千円増加(7.1%増)し、938,231千円となりました。これは主に、利益剰余金が61,966千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年7月18日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (平成29年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	808,767	1,005,404
受取手形及び売掛金	525,071	429,455
仕掛品	11,638	24,109
前渡金	562,410	421,006
未収入金	47,023	47,023
繰延税金資産	9,392	7,733
その他	33,435	30,522
貸倒引当金	△8,276	△6,310
流動資産合計	1,989,462	1,958,944
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	907,895	907,895
減価償却累計額	△374,512	△381,725
建物及び構築物（純額）	533,382	526,169
機械装置及び運搬具	214,837	214,837
減価償却累計額	△120,315	△121,940
機械装置及び運搬具（純額）	94,522	92,897
土地	498,787	498,787
リース資産	187,760	187,760
減価償却累計額	△80,094	△87,469
リース資産（純額）	107,665	100,290
その他	28,157	32,065
減価償却累計額	△26,417	△26,447
その他（純額）	1,739	5,618
有形固定資産合計	1,236,099	1,223,763
無形固定資産		
のれん	7,655	5,358
その他	1,068	1,005
無形固定資産計	8,723	6,364
投資その他の資産		
投資有価証券	12,601	13,996
差入保証金	55,812	25,778
投資不動産	70,000	70,000
繰延税金資産	4,165	4,067
その他	61,339	60,279
貸倒引当金	△26,438	△26,438
投資その他の資産合計	177,480	147,684
固定資産合計	1,422,303	1,377,813
資産合計	3,411,765	3,336,758

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成29年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	281,902	281,585
短期借入金	400,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	120,000	120,000
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
リース債務	69,521	63,596
未払法人税等	38,875	30,046
未払金	95,476	87,866
前受金	16,675	15,810
その他	85,089	49,209
流動負債合計	1,147,539	1,088,114
固定負債		
社債	210,000	200,000
長期借入金	1,000,000	970,000
リース債務	120,894	107,616
繰延税金負債	311	1,211
その他	57,160	31,583
固定負債合計	1,388,366	1,310,411
負債合計	2,535,906	2,398,526
純資産の部		
株主資本		
資本金	86,600	86,600
資本剰余金	75,600	75,600
利益剰余金	709,202	771,169
株主資本合計	871,402	933,369
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,456	4,862
その他の包括利益累計額合計	4,456	4,862
純資産合計	875,859	938,231
負債純資産合計	3,411,765	3,336,758

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

① 四半期連結損益計算書

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成28年6月1日 至平成28年8月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成29年6月1日 至平成29年8月31日）
売上高	930,980	901,482
売上原価	764,233	700,305
売上総利益	166,746	201,176
販売費及び一般管理費	96,563	98,580
営業利益	70,183	102,596
営業外収益		
受取利息	6	6
受取配当金	144	20
売電収入	—	1,927
受取損害賠償金	—	1,691
その他	467	153
営業外収益合計	617	3,798
営業外費用		
支払利息	10,855	8,139
社債利息	611	540
その他	728	3,940
営業外費用合計	12,195	12,619
経常利益	58,605	93,775
税金等調整前四半期純利益	58,605	93,775
法人税、住民税及び事業税	13,381	30,051
法人税等調整額	2,389	1,757
法人税等合計	15,771	31,808
四半期純利益	42,834	61,966
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	42,834	61,966

② 四半期連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年8月31日)
四半期純利益	42,834	61,966
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△70	1,168
その他の包括利益合計	△70	1,168
四半期包括利益	42,764	63,134
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	42,764	63,134
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する事項）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

セグメント情報

前第1四半期連結累計期間（自平成28年6月1日至平成28年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				
	環境プロデュース事業	メタルマテリアル事業	建設解体工事業	新エネルギー事業	計
売上高					
外部顧客への売上高	447,978	277,785	172,362	12,888	911,015
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	447,978	277,785	172,362	12,888	911,015
セグメント利益又は損失（△）	91,913	7,444	12,198	△729	110,827

	その他	調整額	合計
売上高			
外部顧客への売上高	19,965	—	930,980
セグメント間の内部売上高又は振替高	46,200	△46,200	—
計	66,165	△46,200	930,980
セグメント利益又は損失（△）	5,555	△46,200	70,183

（注）1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設資材業及び不動産賃貸業を含んでおります。

2. セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間（自平成29年6月1日至平成29年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				
	環境プロデュース事業	メタルマテリアル事業	建設解体工事業	新エネルギー事業	計
売上高					
外部顧客への売上高	577,125	206,033	108,796	—	891,955
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	577,125	206,033	108,796	—	891,955
セグメント利益又は損失（△）	139,293	4,061	11,326	△3,917	150,762

	その他	調整額	合計
売上高			
外部顧客への売上高	9,526	—	901,482
セグメント間の内部売上高又は振替高	57,660	△57,660	—
計	67,186	△57,660	901,482
セグメント利益又は損失（△）	9,493	△57,660	102,596

（注）1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設資材業及び不動産賃貸業を含んでおります。

2. セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。